

# ねっとわーく network

Vol.202  
2020.03

 府中病院  
地域医療連携室



## 骨盤臓器脱（子宮脱・膀胱瘤・直腸瘤） に対する新しい治療



生長会イメージキャラクター  
にこまる



# 骨盤臓器脱（子宮脱・膀胱瘤・直腸瘤） に対する新しい治療

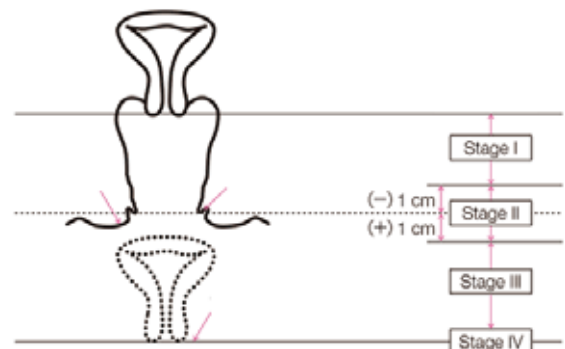
## 骨盤臓器脱について

骨盤臓器脱（pelvic organ prolapse: “POP” と略すこともあります）は、主に子宮や膀胱が膣壁を伴い下降する疾患で、出産経験のある中高年の女性に多く見受けられます。これら骨盤内の臓器が下垂することで、下腹部の違和感、痛み、頻尿・尿もれ、排尿困難に至るケースもあります。外来診察でお話をお聞きしていると、“お風呂に入った時に、まず陰部に触れるものを感じはじめた”と仰る方が多いので、婦人科を受診する一つの目安になるかもしれません。下垂が進むと、歩行や立ち仕事の際に膣壁や子宮の一部が陰部より脱出するようになり、かなり屋外での生活に支障を生じることもあります。

## 治療法について

骨盤臓器脱を疑った場合、まず診察で下垂の程度を評価します。具体的にはPOPステージというものを付けて、ステージ1～4に分類します。（図1）ステージ1は生活指導や自覚症状が強ければ外来で pessary（図2）挿入などを考慮します。ステージ2以降は基本的に手術となります。従来よりPOPに対する手術は膣式に子宮を摘出し膣粘膜を縫縮する方法と膣式に非吸収性のメッシュを挿入する方法が主流でしたが、2016年に腹腔鏡でメッシュを挿入する術式（腹腔鏡下仙骨膣固定術：LSC）が保険収載され、導入する施設が増加しています。

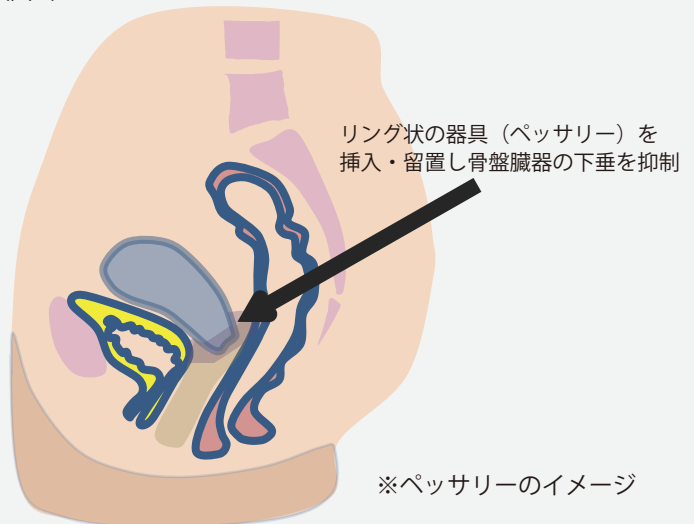
（図1）



POPのステージ分類

（女性下部尿路症状診療ガイドラインより、一部改編）

（図2）



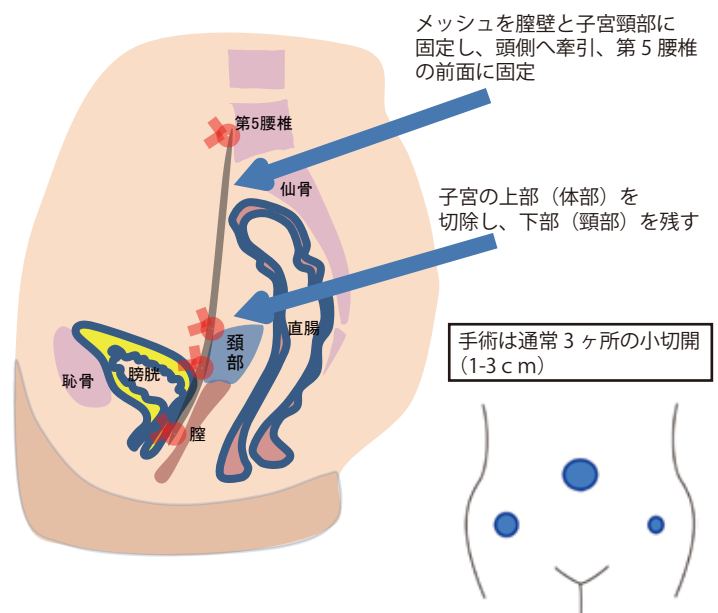
# 腹腔鏡下仙骨膣固定術：LSC (図3)

POPの手術では脱出した組織を還納(もとの位置に戻す)し、再脱出を防ぐことが重要となります。そのため緩んだ組織をどこか強固な部位に固定することが有用です。LSCでは子宮を亜全摘し、残した子宮頸部にメッシュを装着し、腰椎または仙骨の前にある前縦靭帯という強い組織に固定します。従来の子宮全摘+膣壁形成術では再発率が20-30%と報告されていますが、本術式では5-7%程度とされており、有望視されています。当院でも現在第一選択として考えております。

腹腔鏡を用いるため手術創も1-3cmの3ヶ所と小さく、術後の疼痛も軽減されています。経膣的にメッシュを挿入した場合、

メッシュびらんという膣壁からメッシュが露出する特有の合併症が数%ありましたが、LSCではほとんど生じません。実際に手術を考慮する際にはMRIまたはCTにてメッシュ固定部位に大きな血管が走行していないか、また腹腔鏡を行うにあたって支障となるような合併症が無いかなど確認し、適否を判断しております。決して稀なご病気ではありませんので、子宮脱かな?と思う症状があればどうぞお気軽にご相談ください。

(図3)



## 今月の担当医師



産婦人科 婦人科副部長

**西岡 嘉宏**(にしおか よしひろ)

## <外来担当曜日> 月曜日

<資格>

日本産科婦人科学会 専門医・指導医

日本臨床細胞学会 臨床細胞診専門医・指導医・教育研修指導医

日本がん治療認定医機構 がん治療認定医

日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医・指導医

日本産科婦人科内視鏡学会 技術認定医

日本内視鏡外科学会 技術認定医

日本東洋医学会 漢方専門医 ロボット (da Vinci) 手術認定医

婦人科 da Vinci 支援手術教育プログラム修了

難病指定医 医学博士

2020. 6 月

## 第3回サイエンス漢方処方セミナー

タイトルは決定次第ご案内いたします。

日時：2020年6月4（木）17：30～19：00

場所：府中病院 西館地下1階 セミナーホール

## 3月18日（水）市民講座 延期のお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、

2020年3月18日（水）14時～ → **2020年5月19日（火）14時～**に延期いたします。

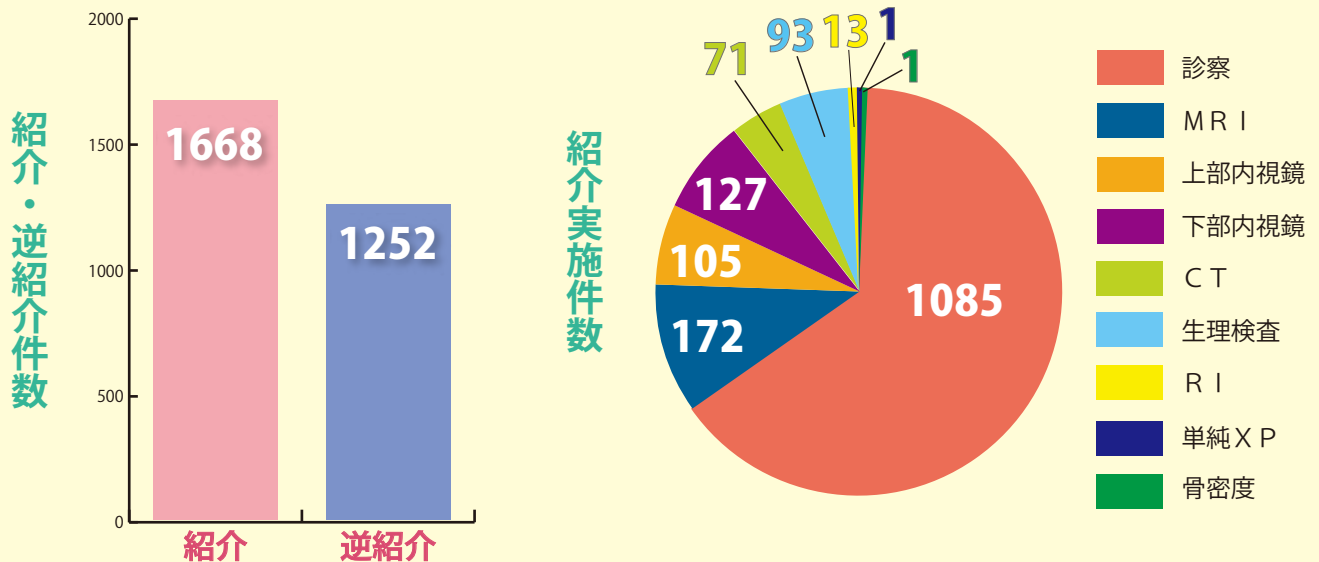
ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。



なお、2020年4月以降の市民講座の予定につきましてはは分かり次第ご案内いたします。



## 紹介実績<2020年2月>



## 2020年3月・202号 ネットわーく

発行責任者：院長 竹内 一浩  
 編集責任者：地域連携部 松田 有裕  
 編集者：地域医療連携室 森 舞子  
 〒594-0076 和泉市肥子町1丁目10番17号 府中病院 地域医療連携室  
 TEL：0725-40-2147 予約専用フリーダイヤル：0120-40-2147  
 FAX：0725-40-2148 E-mail：chiikirenkei@fh.seichokai.or.jp

### 私たちの理念

愛の医療と福祉の実現。  
 地域と職員と共に栄えるチーム  
 Yu・ki・to・do・ku ゆき届いたサービス

### 私たちの基本方針

チームとして、そしてパートナーとして  
 チャレンジします。  
 3つのベストにチャレンジします。